

会津美里町地域公共交通再編実施計画（概要版）

1. 計画策定の目的

会津美里町地域公共交通形成計画において、町の目指す公共交通の将来像である「基本的な方針」に基づき、4つの「基本方針」と10の「目標」を設定し、その目標達成のための施策（4施策・11事業）を記載しています。

これらの施策群のうち、『施策1 地域公共交通の再編』において、公共交通ネットワークの将来像の実現に向けた路線再編を行う「地域公共交通再編事業」として、「事業1-2 広域交通としての路線バスの再編」と「事業1-3 地域間交通及び地域内交通としての美里あいあいタクシーの利便性の向上」を位置づけています。

本計画では、会津美里町地域公共交通形成計画の実現に向けて、これら地域公共交通再編事業の具体的な実施計画を策定します。

【基本方針1】町民の生活と交流を支える地域公共交通の構築

- 目標1-① 各地域の中心部における「都市軸」の形成
- 目標1-② 町内における生活・活動を支える「地域内交通」及び「地域間交通」の維持・充実
- 目標1-③ 町民の日常生活に欠かせない「広域交通」の維持・充実

【基本方針2】利用者ニーズに合わせた便利で快適な地域公共交通の構築

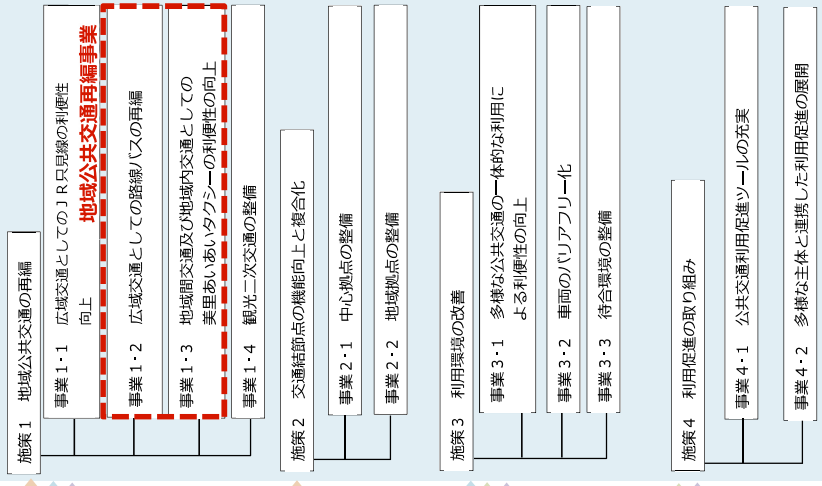
- 目標2-① 利用の見込めるエリア・施設への利便性向上
- 目標2-② 多様なニーズに対応したサービス提供
- 目標2-③ 利用者視点での利用環境の改善

【基本方針3】まちづくりと運動した地域公共交通の構築

- 目標3-① 拠点を活かした交通まちづくりの展開
- 目標3-② 都市計画・商業・観光・福祉・子育て支援などの多様な分野・主体と連携した交通まちづくりの展開

【基本方針4】将来にわたり持続可能な地域公共交通の構築

- 目標4-① 多様な交通モードが一体となった持続可能な公共交通網の形成
- 目標4-② みんなで支える公共交通の構築



2. 実施区域 会津美里町全域を対象とします。

3. 計画期間 令和2年度から令和7年度までの6年間とします。

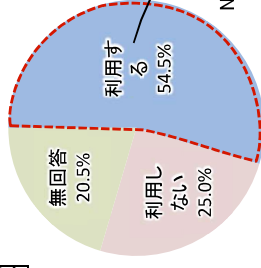
4. 会津美里町地域公共交通形成計画における再編の方向性

1. 地域内交通の再編・見直しの検討経緯

(1) 休日運行への対応

- ・ じげんプラザ開所に伴い、公民館、図書館などが休日にも利用可能であることから、美里あいあいタクシーの休日運行への対応が求められています。

平成31年4月1日より休日運行開始。



- ・ 高田厚生病院が第2・第4土曜日にも受診できるため、運行してほしい。
- ・ コンサート等があった場合や、夕方や夜など、美里あいあいタクシーを運行してほしい。

(2) 運行ダイヤの見直し

- ・ 美里あいあいタクシーの時刻表を見ると、昼間（12時から13時台）の「まちなか行き」及び「帰り」時間帯の運行がないため、対応が求められています。

平成31年4月1日より

昼間時間帯を追加。

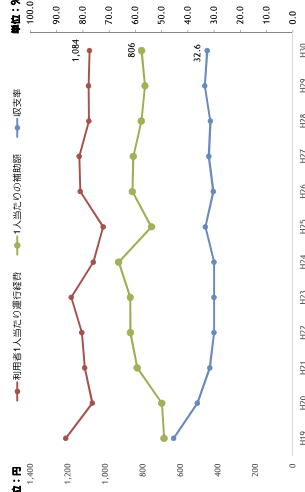
高田エリア、本郷エリア、新鶴エリア	
まちなか行き	帰り
8:00	8:30
9:00	9:30
10:00	10:30
11:00	11:30
12:00	12:30
13:00	13:30
14:00	14:30
15:00	15:30

- ・ 昼間の時間帯（12時から13時台）は運行していないかった。

(3) 運賃の見直し

- ・ 利用者数が増加しているにも関わらず、収支率が上がらないことや、サービス水準を維持させていくためにも、運賃の見直しが求められています。

令和2年4月1日より運賃改定。



(4) 高校生の通学への対応

- ・ 美里あいあいタクシーは、デマンド型タクシーの性質上、目的地への到着時刻が定まらないことに加え、登下校時間に運行されていないことや、予約の手間、JR只見線及び路線バスへの接続が弱いなど、高校生の通学手段の一つとして認識がされていない現状があります。

高校生の通学実態に合わせた運行ダイヤと予約方法の見直しを検討。

- ・ 美里あいあいタクシーに予約するよりは、朝に時間を伝えて直接送迎された方が良い。また、美里あいあいタクシーは登下校時間に運行していない。
- ・ 電車は1本遅れると最大3〜4時間待ちになるのが辛い。
- ・ 部活動があると遅くなるので電車の時間に間に合わない。17時以降の電車に乗りたいが、その次が19時になってしまうので、帰りが遅くなってしまう。

図 1人あたりの運行経費、補助額、収支率の推移

(5) 交通拠点の整備

- ・拠点における公共交通モードの接続について見ると、路線バスとデマンド交通の接続されていない拠点があります。

→ 待合環境の整備・充実。

区分	施設名	乗り入れしている交通				待合環境の整備
		デマンド交通	鉄道	路線バス	駅前広場の整備	
中心拠点	じげんプラザ			高田線(住吉町経由) 高田線(生吉町経由) 高田線(生吉町経由) 高田線(生吉町経由) 高田線(生吉町経由)	○	○
	会津高田駅		JR只見線	—	○	○
	情報センター「まつでらん丸」			—		—
	本郷庁舎			—	○	○
地域拠点	新鶴駅	美里あいあい タゲン		—	○	○
	高田インフォメーションセンター			高田線(住吉町経由) 高田線(生吉町経由) 高田線(生吉町経由)	○	○
	本郷インフォメーションセンター			—	○	○
	本郷駅			高田線(生吉町経由) 高田線(生吉町経由) 高田線(生吉町経由)	○	○

表 交通拠点における接続状況

2. 広域交通としての路線バスの再編・見直しの検討経緯

(1) じげんプラザ開所に伴う運行ルートの見直し

- ・町民等の移動の主要目的となる拠点を交通拠点として整備し、じげんプラザを広域交通・地域間交通・地域内交通が接続する「中心拠点」として位置づけます。

→ 令和元年5月7日よりルート変更。

(2) 会津西病院への乗り入れ

- ・会津西病院への公共交通によるアクセス状況は、高田線は「東小松」のバス停があるものの、本郷線（桜町入口・上米塚経由）は「三本松西」が一番近いバス停となっており、約450m離れていることから、徒歩（5分程度）で移動し通院しています。
- ・本郷地域では、会津西病院の無料送迎バスが運行されていますが、平成30年4月1日からの「北会津ふれあい号」運行に伴い休止となり、本郷地域住民は自家用車や送迎などによって通院している状況であり、会津西病院への公共交通手段の確保が求められています。

→ 平成31年4月1日よりルート変更。

図 会津西病院への運行ルート見直し

(3) 利用の少ない運行区間の見直し

- ・平成28年度から平成30年度までの乗降調査結果によると、高田線の「美里蔵～あやめの湯」間の利用者は、1日あたりの平均利用者が1.3人であることから、運行ルートの見直しが必要です。
- ・平成28年度から令和元年度までの乗降調査の結果によると、新鶴線の「小沢別～佐賀瀬川」間の利用者が少ないことから、路線バスの運行ルートの見直しが必要です。

→ 利用の少ない区間から需要の見込める運行ルートに見直し。

(4) 交通拠点への乗り入れ

- ・会津美里町地域公共交通網形成計画において、本郷庁舎、新鶴庁舎及び新鶴駅は、地域内交通と接続する交通拠点として位置づけられています。乗り入れされていないことから運行ルートの見直しが必要です。

→ 交通事業者と協議し、本郷庁舎、新鶴庁舎及び新鶴駅へ乗り入れ。

(5) 人口集積のある地域への運行ルートの見直し

- ・本郷地域、新鶴地域の人口分布状況上に現在の路線バスの運行ルートを重ねて見ると、人口密度が比較的高い地域をカバーしていません。

→ 交通事業者と協議し、人口集積のある地域へ運行ルート見直し。



図 高田、新鶴地域における路線バスの運行ルート図



図 本郷地域、新鶴地域の周辺図

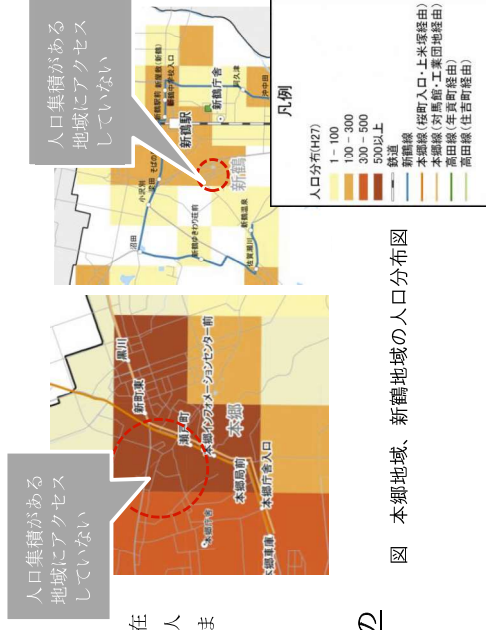
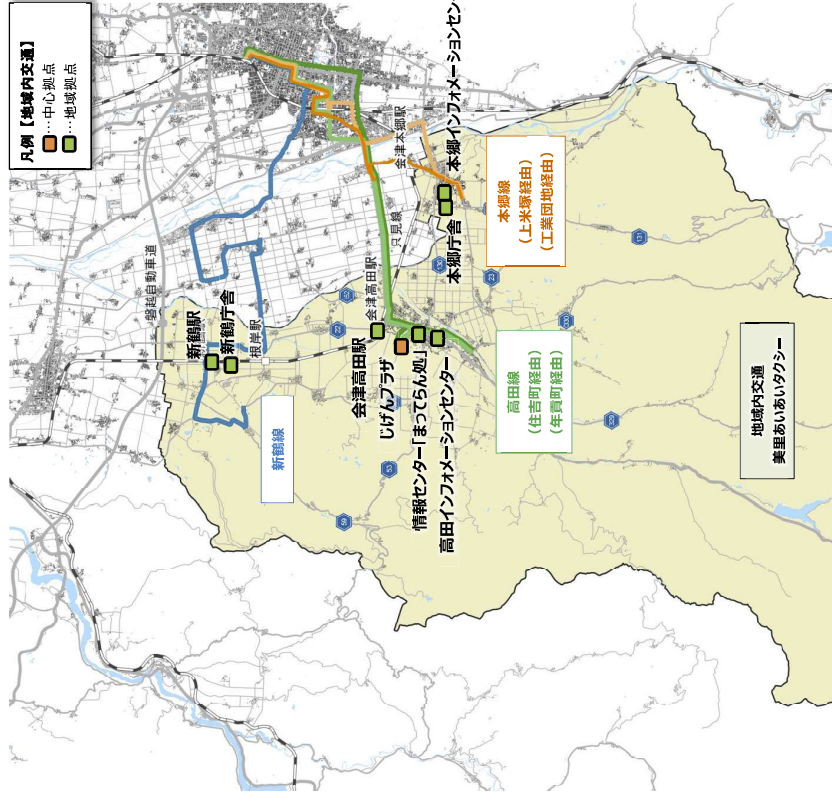
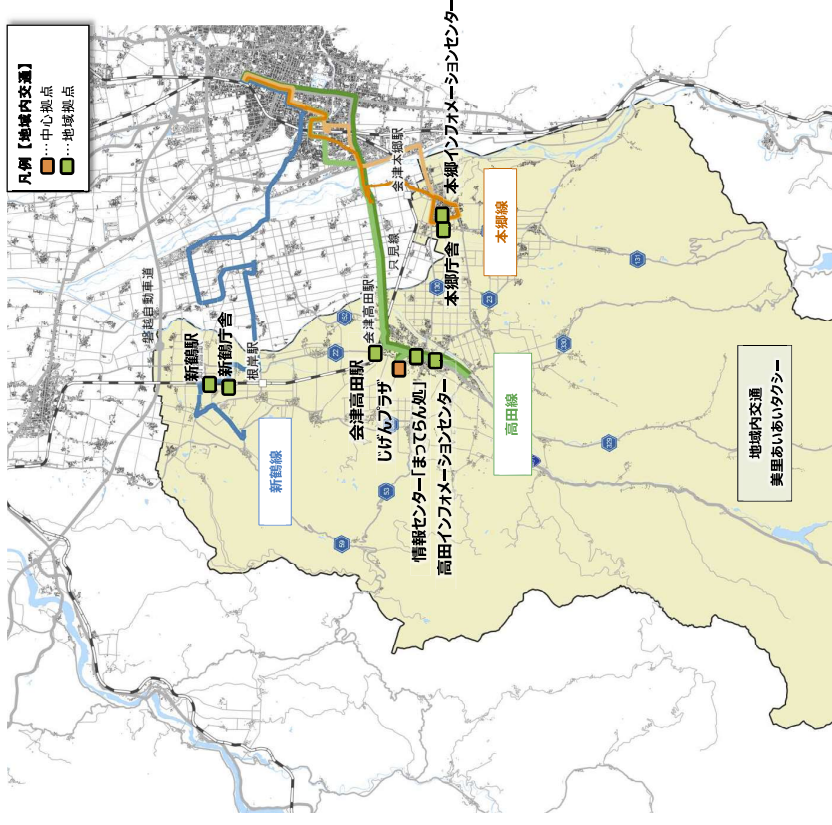


図 本郷地域、新鶴地域の人口分布図

第1次再編(H31.4～R2.9)



第2次再編(R2.10～)

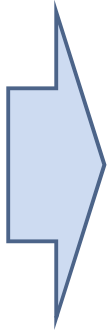


分類	事業名	進捗状況
地域内交通	休日運行及び屋間時間帯の運行ダイヤの見直し	・休日運行を開始。 ・12 時 00 分、12 時 30 分、13 時 00 分のダイヤを追加。 ・運賃を 330 円から 500 円に改定。利用券販売所で利用券を購入することで、割引きにより 400 円で購入可能。 ・1 日バスポート券を 1,000 円で導入。 ・美里あいあいタクシー車内での利用券販売開始。（令和 2 年 4 月 1 日より実施）
	運賃及び支払い方法の見直し	
	交通拠点の設定と接続強化	・会津美里町地域公共交通網形成計画において、中心拠点と地域拠点を設定し、広域交通との接続を強化。 ・本郷庁舎、新鶴庁舎、新鶴駅以外は交通拠点として接続を完了。
	観光二次交通の整備	実証的に駅構内周辺に車両を待機する。
広域交通	高田線(住吉町経由、年貢町経由)の再編	・じげんプラザへ乗り入れ。 ・利用の少ない「美里蔵～あやめの湯」の区間を廃止。
	本郷線(上米塚経由、工業団地経由)の再編	・上米塚經由を会津西病院への乗り入れ。

分類	事業名	進捗状況
地域内交通	接続ダイヤの設定 高校生の移動実態に合わせた美里あいあい クシーの見直し	路線バス再編に合わせて関係者と協議・検討中。 関係者と協議・検討中。
	高田線(住吉町経由、年貢町経由)の再編	持続可能な運行とするため、近隣市町村及び交通事業者と協議・調整。 ・地域拠点や比較的人口集積がみられる地区への運行ルート見直し。 ・持続可能な運行とするため、近隣市町村及び交通事業者と協議・調整。
広域交通	本郷線(上米塚経由、工業団地経由)の再編	・地域拠点や比較的人口集積がみられる地区への運行ルート見直し。 ・持続可能な運行とするため、近隣市町村及び交通事業者と協議・調整。
	新鶴線の再編	・地域拠点や比較的人口集積がみられる地区への運行ルート見直し。 ・利用の少ない区間の見直し。 ・持続可能な運行とするため、近隣市町村及び交通事業者と協議・調整。

＊再編前

再編前の地域 公共交通網	区分	地域内交通	広域交通				広域交通
	交通 モード	予約型乗合交通	路線バス				鉄道
	路線・ 系統名	高田線 (往吉野町経由) 高田線 (往買田経由) 高田線 (往買田・ 工業団地経由)	本郷線 (松崎駅前 上米塚経由)	本郷線 (村馬・ 工業団地経由)	新鶴線	只見線	
	交通事業者	会津乗合自動車 永井野	会津乗合自動車 永井野	会津乗合自動車 永井野	会津乗合自動車 新鶴温泉	東日本旅客鉄道	
路線 概要	起点	会津美里町地内全域	永井野	本郷車庫	本郷車庫	会津若松駅	
	終点	会津美里町地内全域	若松駅前 バスターミナル	若松駅前 バスターミナル	若松駅前 バスターミナル	小出駅	



＊再編後

再編後の地域 公共交通網	区分	地域内交通	広域交通				広域交通
	交通 モード	予約型乗合交通	路線バス				鉄道
	路線・ 系統名	美里あいあい タクシー	高田線	本郷線			只見線
	交通事業者	会津交通	会津乗合自動車	会津乗合自動車	会津乗合自動車	会津乗合自動車	東日本旅客鉄道
路線 概要	起点	会津美里町地内全域	永井野	永井野	本郷庁舎	新鶴温泉	会津若松駅
	終点	会津美里町地内全域	若松駅前 バスターミナル	若松駅前 バスターミナル	若松駅前 バスターミナル	若松駅前 バスターミナル	小出駅
再編事業の内容		・休日運行の実施 ・長時間運行の追加 ・運賃等の見直し ・接続ダイヤの設定	・じげんプラザ への乗り入れ ・「美里盛へあ やめの湯」区間 の廃止	・本郷庁舎への乗り入れ ・会津西病院への乗り入れ	・新鶴庁舎、新鶴 駅への乗り入れ ・人口集積のある 地域への運行ルー ト見直し ・「小沢別～佐賀 瀬川」区間の廃止	・現状と同様の サービス内容を維 持する ・運賃に見合った ダイヤ及び運行本 数の見直しを促進	

6. 地域公共交通再編事業に関連して実施される事業

(1) 車両のバリアフリー化

- ・交通事業者の協力のもと、車両更新の際に低床バスやUD タクシーの導入を促進します。
- ・美里あいあいタクシー車両のバリアフリー化（ステップの設置、手すりの設置など）を交通事業者と協議・検討します。



▲ワンステップバス



▲ノンステップバス



▲UD タクシー

(2) 待合環境の整備

- ・交通拠点以外のバス停についても、沿線施設と連携した待合環境整備を推進し、待合スペースの確保や情報提供を行い、安全で快適に路線バス及び美里あいあいタクシーを待つことができる環境づくりを目指します。

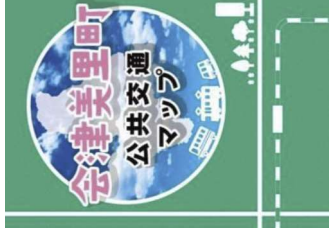


図：商業施設内のバス待合スペース(横浜市)

図：商業施設内のバス待合スペース(イオンモール盛岡)

(3) 利用促進の取り組み

- ・会津美里町の公共交通をまとめた公共交通マップを作成し、交通拠点や主要施設への設置及び配布により情報発信を促進します。
- ・バスロケーションシステムが活用できるように、交通拠点や主要施設で周知します。
- ・観光利用者向けツールの美里あいあいタクシー情報掲載について、庁内関係課と協議・調整し、順次掲載します。
- ・美里あいあいタクシー利用案内の掲示など、観光利用者に認知されるような情報提供の充実を図ります。



図：会津美里町地域公共
交通マップ

図：バスロケーション
システム